2022.01.22豊田市美術館／ホー・ツーニェン「百鬼夜行」展

「覚えていることと思い出すこと」

與那覇潤（評論家）

Keywords:

脳髄（注意）と精神（記憶） 死の前の走馬燈　叙述と史実　歴史教育と「予防」

歴史法則と個別性　エビデンス（私たち）とシングルケース（この私） 病因論と災因論

地理のない歴史　イク族の「個人主義」　カミュ“無関心に開かれたやさしさ”

まとまりとつながり　ゲッベルス著のメモと割れた腕時計　老人医療無料化（1973-82）

暗がりのプライバシー　仏教（戒名）と基層信仰（弔い上げ） 世代を超える時間

“神の声を聴いた” 認識のカテゴリー　レビー小体型認知症 “祖母の祠と昼間の星”

・小林秀雄「信ずることと知ること」『人生について』中公文庫、初出1976（講演1974）

・浜崎洋介『小林秀雄の「人生」論』NHK出版新書、2021

・拙著『歴史なき時代に』朝日新書、2021

・サリンジャー『キャッチャー・イン・ザ・ライ』白水社、原著1951

・小林秀雄「無常という事」『小林秀雄全作品14』新潮社、初出1942

・小林秀雄「序　歴史について」『ドストエフスキイの生活』新潮文庫、初出1939

・磯野真穂『他者と生きる』集英社新書、2022

・江藤淳『自由と禁忌』河出文庫、初版1984

・ターンブル『ブリンジ・ヌガグ―食うものをくれ』筑摩書房、原著1972

・中井久夫『分裂病と人類』東京大学出版会、初版1982

・加藤典洋『日本人の自画像』岩波現代文庫、初版2000

・都甲幸治『教養としてのアメリカ短編小説』NHK出版、2021

・サリンジャー「エズメに」『ナイン・ストーリーズ』ヴィレッジブックスほか、初出1950

・拙著『平成史－昨日の世界のすべて』文藝春秋、2021

・柳田国男『明治大正史世相篇』講談社学術文庫ほか、初版1931

・柳田国男『先祖の話』角川ソフィア文庫ほか、初版1946

・拙著『帝国の残影』NTT出版、2011

・東畑開人『心はどこへ消えた？』文藝春秋、2021

・東畑開人「解説　ゲームマスターと元歴史学者」拙著『知性は死なない』文春文庫、2021

・カント『純粋理性批判』平凡社ライブラリーほか、原著1781／1787

・フーコー『言葉と物』新潮社、原著1966

・樋口直美『誤作動する脳』医学書院、2020